



# 大玉村

# 水害

# ハザード マップ

保存版

|                                                                                                    |      |                                                                                                       |       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|  はじめに           | 1    |  防災情報の伝達と入手        | 12    |
|  警戒レベルを用いた避難情報  | 2    |  避難施設一覧            | 13    |
|  避難行動ガイド        | 3・4  |  防災関係機関一覧          | 14    |
|  防災気象情報         | 5・6  |  マイ避難シート           | 15    |
|  洪水・浸水害について     | 7    |  大玉村全体図            | 16    |
|  土砂災害について       | 8    |  詳細図①～⑤            | 17～26 |
|  わが家の防災対策       | 9・10 |  わが家の「緊急・救急情報」防災メモ | 巻末    |
|  非常用持ち出し袋および備蓄品 | 11   |                                                                                                       |       |

## 村民の皆様へ

### 「自分の命は自分で守る」を合言葉に

村民の皆様には、日頃より防災行政に対するご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

平成23年3月の東日本大震災、最近では令和元年10月の東日本台風により甚大な被害を受けました。更には、全国各地を見ても、自分たちの力ではどうにもならない自然災害が多数発生しています。

防災の基本的な考え方は、まずは「自分の身は自分で守る」です。一人ひとりが防災意識を高め、大玉村では、これまでに経験した災害だけではなく、想定をはるかに超える災害に備えるため水害ハザードマップを作成しました。村民の皆様には、改めて防災への関心と意識を高め、災害への備えをしていただきますようお願いいたします。

さて、防災・減災を考えると「自助」「共助」「公助」の3つが重要であり、これらを連携することが不可欠となっています。

「公助」はもとより、この「自分の身は自分で守る(自助)」「自分たちの地域は自分たちで守る(共助)」の意識を高めていただき、日頃から災害に備えていただくことが被害を軽減するために重要であることをご理解いただくとともに、日ごろからの防災対策として防災ハザードマップを目の届くところに常備し、ご家族や各地域において役立てていただきますようお願い申し上げます。

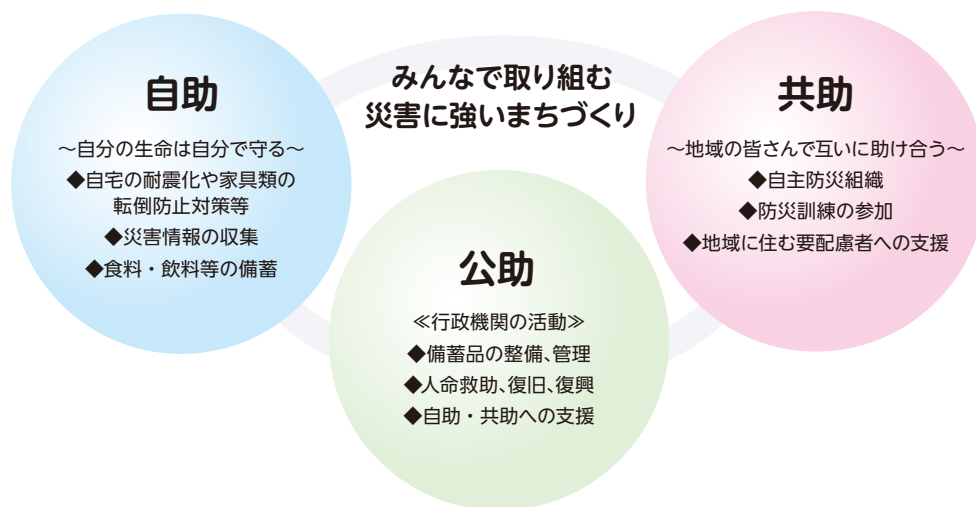
令和6年9月 大玉村長 押山 利一

## 地域の防災力を高める 自助・共助・公助

地震や洪水、台風等の自然災害による被害を最小限に抑えるためには、自分の命は自分で守る「自助」、地域で助け合う「共助」、行政の救助・支援「公助」の取り組みが必要です。

大規模災害時では、公助の機能に限界がありますので、「自助・共助・公助」が連携することにより、住民と行政が一体となって地域防災力を高めることが重要となります。

いざという時に備え、適切な行動ができるよう日常的に防災を意識しましょう。



## 家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときに慌てず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

|                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 家の中で一番安全な場所                                                     |
| <input type="checkbox"/> 家族一人ひとりの役割分担<br>・ 安否確認、非常持出品・備蓄品のチェック、避難経路の確保、隣近所への連絡など         |
| <input type="checkbox"/> 避難場所、避難経路<br>・ 自宅と避難場所を確認し、マップに描き入れましょう<br>・ 避難経路を実際に歩いて確認しましょう |
| <input type="checkbox"/> 自宅付近の災害リスク、危険個所の確認                                              |
| <input type="checkbox"/> 災害が起こった時の身の守り方                                                  |
| <input type="checkbox"/> 家族が離ればなれでいたときの連絡手段、集合場所                                         |
| <input type="checkbox"/> 要配慮者(乳幼児、高齢者、障がい者、妊産婦など)のサポートと避難方法                              |

※□に✓(チェック)を入れてみましょう。



# ！警戒レベルを用いた避難情報

**警戒レベルについて** 警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市区町村が避難情報と合わせて出す情報です。

| 避難情報等<br>(警戒レベル)               |                  |                                                                                                                                                                                                                         |                | 河川水位や雨の情報<br>(警戒レベル相当情報)  |                  |
|--------------------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------------------|------------------|
| 警戒<br>レベル                      | 状況               | 住民がとるべき行動                                                                                                                                                                                                               | 避難情報等          | 防災気象情報(警戒レベル相当情報)         |                  |
|                                |                  |                                                                                                                                                                                                                         |                | 浸水の情報(河川)                 | 土砂災害の情報(雨)       |
| 5                              | 災害発生<br>又は切迫     | <b>命の危険 直ちに安全確保！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。</li> <li>警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません！</li> <li>ただし、警戒レベル5は、市区町村が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。</li> </ul> | 緊急安全確保         | 5<br>相当<br>氾濫発生情報         | 大雨特別警戒<br>(土砂災害) |
| ~~~~~ ＜ 警戒レベル4までに必ず避難！ ＞ ~~~~~ |                  |                                                                                                                                                                                                                         |                |                           |                  |
| 4                              | 災害の<br>おそれ高い     | <b>危険な場所から全員避難</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。</li> </ul>                                                                             | 避難指示           | 4<br>相当<br>氾濫危険情報         | 土砂災害<br>警戒情報     |
| 3                              | 災害の<br>おそれあり     | <b>危険な場所から高齢者等は避難</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する者も含んでいます。</li> <li>さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。</li> </ul>                                            | 高齢者等避難         | 3<br>相当<br>氾濫警戒情報<br>洪水警戒 | 大雨警戒             |
| 2                              | 気象状況悪化           | 自らの避難行動を確認                                                                                                                                                                                                              | 大雨・洪水<br>高潮注意報 | 2<br>相当<br>氾濫注意情報         | ———              |
| 1                              | 今後気象状況<br>悪化のおそれ | 災害への心構えを高める                                                                                                                                                                                                             | 早期注意情報         | 1<br>相当<br>———            | ———              |

※市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難指示等が発令されたら速やかに避難行動をとる必要がありますが、突発的な災害では、発令が間に合わないこともあります。避難指示等が発令されていなくても、警戒レベルに相当する気象情報を認識し、危険を感じたら早めに避難行動をとってください。大切なことは「自分で判断する」ということです。

**警戒レベル5**はすでに災害が発生・切迫している状況です。また、必ず発令されるものではありません。

**警戒レベル3 高齢者等避難**や  
**警戒レベル4 避難指示**で、  
地域の皆さんで声をかけあって、  
安全・確実に避難しましょう。



(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)



# 避難行動に関して

村から発令される避難情報の種類と、住民の対応

避難指示などは、災害の種類ごとに避難行動が必要な地域（行政区）を示して発令しますが、地域やご家庭などの事情によって、「避難指示」を待たずに避難が必要と考えられる場合は、「**自主避難**」をお願いします。

| 区 分    | 立退き避難など住民の行動                                                                                                                                                                    |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 緊急安全確保 | <ul style="list-style-type: none"> <li>既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。</li> <li>村が災害発生を把握していない場合もあり、必ず発令されるものではないことに留意する。</li> </ul>                                          |
| 避難指示   | <ul style="list-style-type: none"> <li>非常時持ち出し品をもって、立退き避難をする。</li> <li>立退き避難することが、かえって危険と判断される場合は、建物上階への垂直避難などを行い屋内で安全を確保する。</li> </ul>                                         |
| 高齢者等避難 | <ul style="list-style-type: none"> <li>気象情報に注意を払い、立退き避難の必要について考える。</li> <li>立退き避難が必要と判断する場合は、その準備と立退き避難をする。</li> <li><b>要配慮者（障がい者や高齢者で避難行動が困難な人）は、この段階で立退き避難をする。</b></li> </ul> |

※「**自主避難**」とは、避難指示などを待たず、自主的に親戚や友人の家などの安全な場所へ避難することです。その際は、できるだけ必要な食料、飲料水等、日用品などを持参するようにしてください。

※雨が降り続いていたら、テレビ・ラジオ・スマートフォン・パソコンなどで最新の気象情報を入手しましょう。特に、河川氾濫の浸水想定区域や土砂災害警戒区域にお住まいの方は、自分で早めに判断し、「危ない」と思ったら、直ちに危険な区域から離れる行動（**自主避難**）することが命を守ることになります。

## 要配慮者への協力

高齢者・乳幼児・傷病者・障がい者・外国人の方々は、災害時の避難行動や言葉の理解などで大きなハンデを負うことになります。地域のみなさんは日頃からコミュニケーションをとりあって、災害時には相手に適した誘導方法で早めの避難ができるように協力しましょう。

### ■高齢者・乳幼児・傷病者・外国人の方には

高齢者や乳幼児は、手をつなぐ、背負うなどよりしっかり援護します。傷病者には複数の人で対応しましょう。外国人の方で言葉が通じない場合には、身振りを交えて誘導します。



### ■車椅子を利用する人には

車椅子を利用する人の場合は、必ず3人で協力し、階段を上がる時には前向きに、下がる時には後ろ向きにして、恐怖感を与えないように配慮しましょう。



### ■目の不自由な人には

まず、「お手伝いしましょうか」などの声をかけましょう。話しかける相手の声が頼りなので、話すときは、はっきりゆっくり、大きな声で話し、誘導するときは、杖をもっていないほうのひじのあたりを軽く触れるか、腕を貸して、半歩前くらいをゆっくり歩きましょう。



### ■耳の不自由な人には

話すときは、近くまで寄って相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきり動かしましょう。口頭でわからないようであれば、紙とペンで筆談しましょう。紙やペンがなければ、相手の手のひらに字を書いて筆談しましょう。



## 自主防災組織

### 自主防災組織の活動内容

自主防災組織とは、行政区や組などの単位で結成されるもので、地域のみなさんが自主的に連携して防災活動を行う団体のことをいいます。災害による被害を最小限におさえるためには、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考え方が重要となります。

#### 平 常 時

災害に備えるために、日頃から地域のみなさんに、防災知識・防災活動の必要性を理解してもらう活動を行います。

##### ■地域内の安全点検

地域内の危険箇所や問題点を確認し改善します。

##### ■防災知識の普及と啓発

地域住民に防災知識を広め、関心を持ってもらいます。

##### ■防災訓練

災害時に備え、村の総合防災訓練への参加や地域での訓練などを行います。



#### 災 害 時

人命を守り被害の拡大を防ぐために、地域のみなさんが協力して、火災の初期消火や負傷者等の救出・救護などを行います。

##### ■初期消火

近隣の人と初期消火活動を行います。

##### ■救出・救助

負傷者等の救出・救助や、応急手当を行います。

##### ■避難誘導

避難経路の安全を確認し、地域の住民を避難場所へ誘導します。

##### ■情報の収集と伝達

防災関係機関と連絡を取り、情報を住民に伝達します。

##### ■避難所の管理と運営

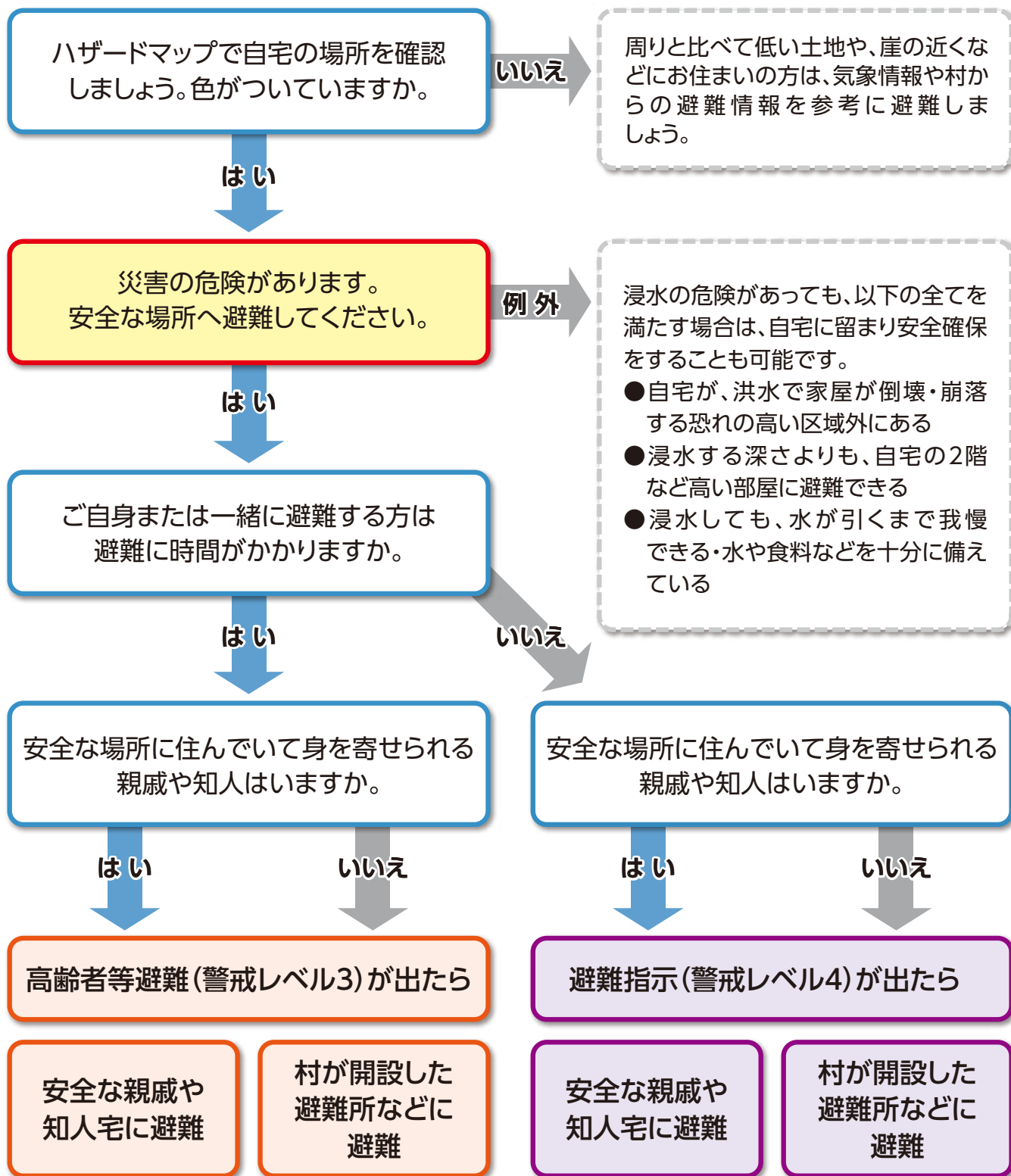
開設された避難所の運営を行います。





# 避難行動判定フロー

あなたに合った避難場所と避難行動を確認しましょう。ハザードマップをお手元にご準備ください。  
村ホームページに掲載、役場住民生活課でも配布しています。



参考元 内閣府防災情報ページ

# i 防災気象情報

## 特別警報

警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合、気象庁は「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。

### ◆気象等に関する特別警報の発表基準

| 現象の種類 | 基準                                         |               |
|-------|--------------------------------------------|---------------|
| 大雨    | 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合          |               |
| 暴風    | 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により                  | 暴風が吹くと予想される場合 |
| 高潮    |                                            | 高潮になると予想される場合 |
| 波浪    |                                            | 高波になると予想される場合 |
| 暴風雪   | 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合 |               |
| 大雪    | 数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合                    |               |

※発表にあたっては、降水量、積雪量、台風の中心気圧、最大風速などについて過去の災害事例に照らして算出した客観的な指標が設けられており、これらの実況および予想に基づいて気象庁が判断します。

### ◆地震(地震動)・火山・津波に関する特別警報の発表基準

| 現象の種類   | 基準                                                                |
|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 地震(地震動) | 震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合(緊急地震速報(震度6弱以上または長周期地震動階級4)を特別警報に位置づける)     |
| 火山噴火    | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合(噴火警報(噴火警戒レベル4以上)及び噴火警報(居住地域)を特別警報に位置づける) |
| 津波      | 高いところで3メートルを超える津波が予想される場合(大津波警報を特別警報に位置づける)                       |

※これらの特別警報は、名称に「特別警報」は用いず、従来どおりの名称で発表します。

### 特別警報が発表されたら

- ⚠ 尋常でない大雨や暴風等が予想されています。
- ⚠ 重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ⚠ ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

## 雨の強さと降り方

| 予報用語        | 1時間雨量<br>(mm) | 人の受けるイメージ               | 人への影響             | 屋内(木造住宅を想定)                                              | 屋外の様子                                  | 車に乗っていて                                       |
|-------------|---------------|-------------------------|-------------------|----------------------------------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------|
| やや強い雨       | 10以上<br>20未満  | ザーザーと降る。                | 地面からの跳ね返りで足元がぬれる。 | 雨の音で話し声が良く聞き取れない。<br><br><br><br>寝ている人の半数くらいが<br>雨に気がつく。 | 地面一面に<br>水たまりができる。                     | —                                             |
| 強い雨         | 20以上<br>30未満  | どしゃ降り。                  | 傘をさしていてもぬれる。      |                                                          | 道路が<br>川ようになる。                         | ワイパーを速くしても見づらい。                               |
| 激しい雨        | 30以上<br>50未満  | バケツをひっくり<br>返したように降る。   |                   |                                                          |                                        |                                               |
| 非常に<br>激しい雨 | 50以上<br>80未満  | 滝のように降る。<br>(ゴーゴーと降り続く) | 傘は全く役に立たなくなる。     |                                                          | 水しぶきで<br>あたり一面が<br>白っぽくなり、<br>視界が悪くなる。 | 高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる。(ハイドロプレーニング現象) |
| 猛烈な雨        | 80以上          | 息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。 |                   | 車の運転は危険。                                                 |                                        |                                               |

## 風の強さと吹き方

| 予報用語   | 平均風速(m/s)    | およその時速 | 速さの目安    | 人への影響                                    | 屋外・樹木の様子                                       | 走行中の車                                 | 建造物                                                                  | およその瞬間風速(m/s) |
|--------|--------------|--------|----------|------------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------|
| やや強い風  | 10以上<br>15未満 | ~50km  | 一般道路の自動車 | 風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。                    | 樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。                           | 道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。 | 樋(とい)が揺れ始める。                                                         | 20            |
| 強い風    | 15以上<br>20未満 | ~70km  |          | 風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。     | 電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。                        | 高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。              | 屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。戸戸やシャッターが揺れる。                                     |               |
| 非常に強い風 | 20以上<br>25未満 | ~90km  | 高速道路の自動車 | 何かにつかまっていけないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。 | 細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。 | 通常で速度で運転するのが困難になる。                    | 屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。 | 30            |
|        | 25以上<br>30未満 | ~110km |          |                                          |                                                |                                       | 固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。                                | 40            |
| 猛烈な風   | 30以上<br>35未満 | ~125km | 特急電車     | 屋外での行動は極めて危険。                            | 多くの樹木が倒れる。電柱や街灯が倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。      | 走行中のトラックが横転する。                        | 外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。                                       | 50            |
|        | 35以上<br>40未満 | ~140km |          |                                          |                                                |                                       | 住家が倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。                                        | 60            |
|        | 40以上         | 140km~ |          |                                          |                                                |                                       |                                                                      |               |

## 台風の大きさと強さ

| 大きさ         | 風速 15m/s以上の半径  | 強さ    | 最大風速                           |
|-------------|----------------|-------|--------------------------------|
| 大型(大きい)     | 500km以上800km未満 | 強い    | 33m/s(64ノット)以上44m/s(85ノット)未満   |
| 超大型(非常に大きい) | 800km以上        | 非常に強い | 44 m/s(85ノット)以上54m/s(105ノット)未満 |
|             |                | 猛烈な   | 54m/s(105ノット)以上                |

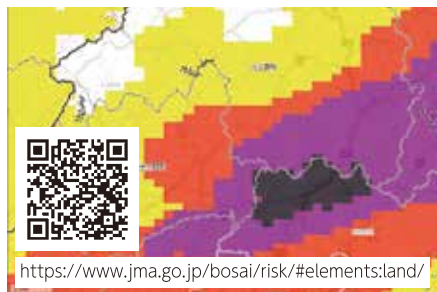
(ページ内の図表は気象庁ホームページより抜粋、編集)

# i 防災気象情報

## キキフル(危険度分布)

どこで土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度が高まっているかを知ることができる、命を守るための情報です。

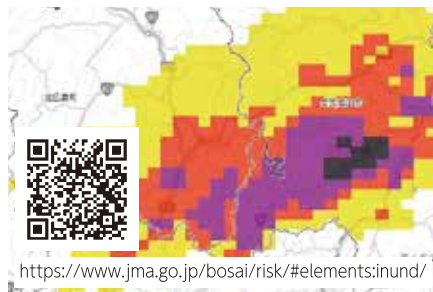
土砂キキフル 大雨警報(土砂災害)の危険度分布



紫：崖・渓流の近くは危険

|     |             |            |
|-----|-------------|------------|
| 高   | ■ 災害切迫      | 【警戒レベル5相当】 |
| 危険度 | ■ 危険        | 【警戒レベル4相当】 |
|     | ■ 警戒        | 【警戒レベル3相当】 |
|     | ■ 注意        | 【警戒レベル2相当】 |
| 低   | □ 今後の情報等に留意 |            |

浸水キキフル 大雨警報(浸水害)の危険度分布



紫：低地は危険

|     |             |            |
|-----|-------------|------------|
| 高   | ■ 災害切迫      | 【警戒レベル5相当】 |
| 危険度 | ■ 危険        |            |
|     | ■ 警戒        |            |
|     | ■ 注意        |            |
| 低   | □ 今後の情報等に留意 |            |

洪水キキフル 洪水警報の危険度分布



紫：河川沿いは危険

|     |             |            |
|-----|-------------|------------|
| 高   | ■ 災害切迫      | 【警戒レベル5相当】 |
| 危険度 | ■ 危険        | 【警戒レベル4相当】 |
|     | ■ 警戒        | 【警戒レベル3相当】 |
|     | ■ 注意        | 【警戒レベル2相当】 |
| 低   | □ 今後の情報等に留意 |            |

※使用している携帯電話・アプリケーションによっては二次元バーコードの読み取りができない場合があります。

## 土砂災害警戒情報

大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町村長の避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表しています。

危険な場所からの避難が必要な**警戒レベル4に相当**します。

土砂災害警戒情報が発表された市町村内で

危険度が高まっている詳細な領域は**土砂キキフル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)**で確認できます。

土砂災害によって命が脅かされる危険性が認められる土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、遅くとも該当領域に「危険」(紫色)が出現した時点で速やかに避難を開始することが大変重要です。周囲の状況や雨の降り方にも留意し、危険を感じたら躊躇することなく自主避難を行いましょう。

## 記録的短時間大雨情報

数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測(地上の雨量計による観測)したり、解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析：解析雨量)したりしたときに発表します。この情報は、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせするために、雨量基準を満たし、かつ、大雨警報発表中に、**キキフル(危険度分布)**の「危険」(紫)が出現している場合に気象庁から発表されます。

この情報が発表されたときは、お住まいの地域で、土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。実際にどこで災害発生の危険度が高まっているかを**キキフル(危険度分布)**で確認してください。

## 顕著な大雨に関する気象情報

大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報です。**警戒レベル4相当以上**の状況で気象庁から発表されます。顕著な大雨に関する情報が発表されていなくとも、広範囲で激しい雨が長時間継続するような場合には、甚大な災害が発生する場合があります。顕著な大雨に関する情報を待つことなく、災害発生の危険度の高まりを示す**キキフル(危険度分布)**を活用いただくことが極めて重要です。

(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)



# 洪水・浸水害について

## 氾濫の種類

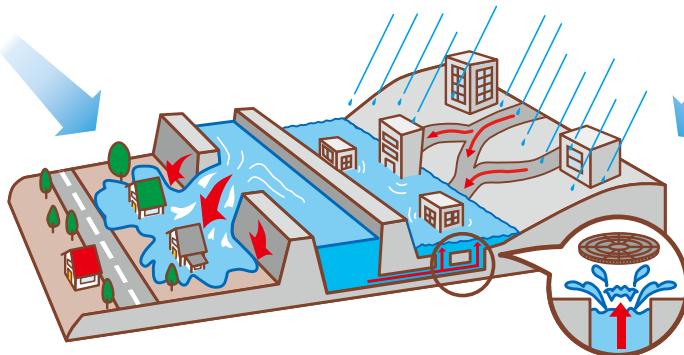
雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。

### 外水氾濫

大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を超える、あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれて起きる洪水。氾濫が起きると一気に水かさが増すため、最大の注意が必要。

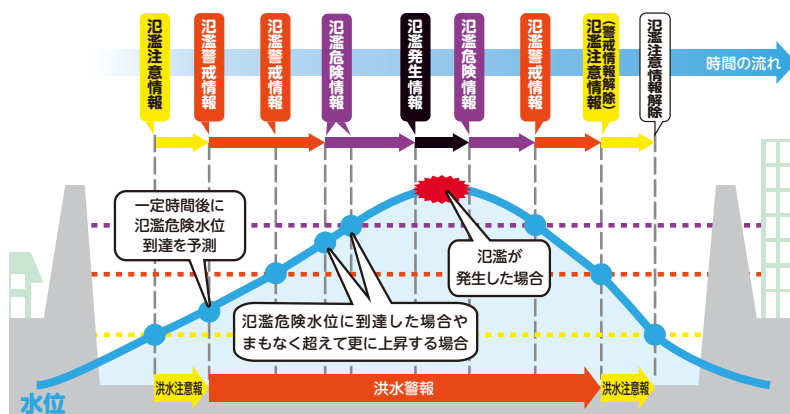
### 内水氾濫

その場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水がはけきれず溜まって起きる洪水。的確なタイミングで警報や避難指示を出すのが難しいため、注意が必要。



## 河川の危険水位と洪水予報

河川ごとに設定された以下の危険水位に応じ、河川管理者と気象庁から洪水予報が発表されます。自治体はこの情報を目安にして、避難に関する情報を発令します。



| 河川名             | 安達太良川 | 杉田川  |
|-----------------|-------|------|
| 観測所             | 本宮    | 杉田   |
| 氾濫危険水位 (レベル4水位) | 2.35  | 2.75 |
| 避難判断水位 (レベル3水位) | 2.11  | 2.45 |
| 氾濫注意水位 (レベル2水位) | 2     | 2.35 |
| 水防団待機水位         | 1.3   | 1.6  |

(単位: m)

## 避難行動のポイント、危険な場所

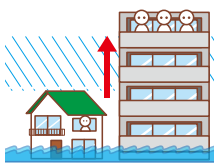
### ！ 浸水が始まる前に早めの避難を

氾濫水は勢いが強く、大人の膝程度の深さで歩行が困難となる。浸水してから自宅外への避難は危険。気象予報や河川洪水予報などの情報をもとに、身の危険を感じたら自主的に避難を開始する。



### ！ 状況に応じた避難を

周囲の状況が危険で避難場所まで移動できない場合は、自宅や近隣の頑丈な建物のできるだけ高い階に避難する。移動途中であっても、危険を感じた場合は、近隣の建物のできるだけ高い階に避難する。



### ！ やむなく浸水の中を歩く際は

裸足、長靴は厳禁。水中で脱げづらい紐靴などが適している。また、氾濫水は濁っているため、水面下が確認できない。長い棒などを杖替わりとし、側溝やマンホール、障害物に注意する。



### ！ 川や用水路に近づかない

降雨が続く不安に思っても、川や用水路、田畑の用水は見に行かない。やむを得ない場合は複数人で行動する。河川の様子の確認は、自治体などのライブカメラ情報を活用する。また、避難の途中でも増水した川の近くを通るのは避ける。



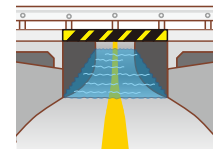
### ！ 地下室、地下街は危険

地下にいる場合、地上の様子が把握しづらく、避難経路が限定される。また、地上が冠水すると、一気に水が流れ込んでくる場合もある。停電の可能性も高く、脱出が困難となる。



### ！ アンダーパスは危険

道路や線路の下をくぐるアンダーパスや地下道は、洪水の際、真っ先に浸水する。場所を把握し、迂回路を想定しておく。



(ページ内の図表は気象庁ホームページより抜粋、編集)

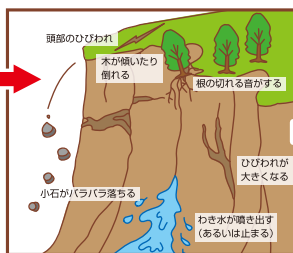
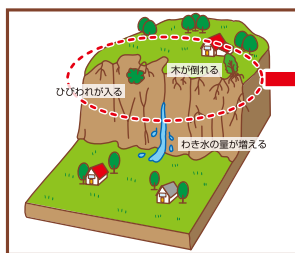


# 土砂災害について

## 土砂災害の種類

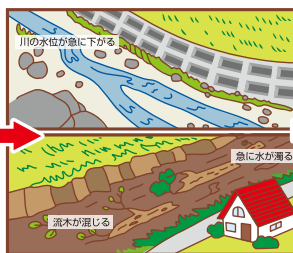
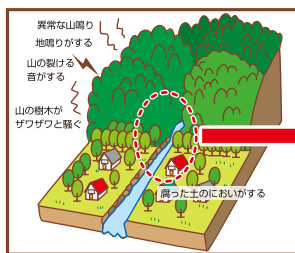
### がけ崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



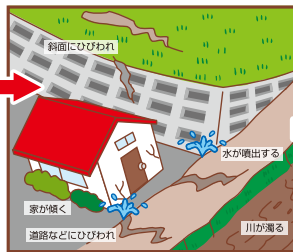
### 土石流

山腹・谷底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



### 地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

## 土砂災害の警戒区域

土砂災害防止法に基づき、都道府県は調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域を以下の通り指定しています。

### 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

### 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

## 避難行動のポイント

土砂災害は突発性が高く、甚大な被害をもたらします。

上記の前兆現象は、経験則として土砂災害発生の前に感じられるものとして知られていますが、特に警戒区域内においては避難の猶予がほとんどないものと考え、「様子がおかしい」と感じたら、ただちに避難行動をとってください。

- 1 土砂災害警戒区域内、また指定が無くとも「谷の出口」や「がけの下」からは、いち早く退避する。

- 2 指定避難所までの移動が困難な際は、近隣の堅牢な建物の高層階へ避難する。



- 3 外出にも危険が伴う状況で、やむなく自宅に留まる場合は、2階以上のできるだけ山側から離れた部屋に移動する。

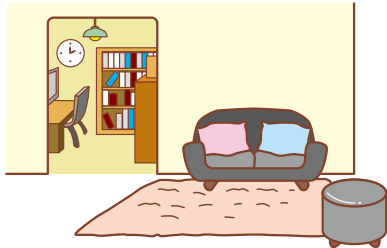
# わが家の防災対策

## 家の中の安全対策

●事前に準備できているか、チェックしましょう。

### ！ 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換える。



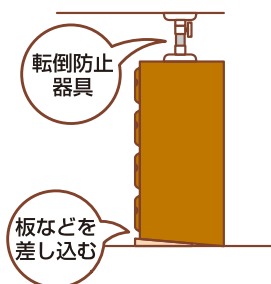
### ！ 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋にはできるだけ家具を置かない

就寝中に地震に襲われると家具が倒れるおそれがあり危険。やむをえず置く場合は、なるべく背の低い家具にするとともに、寝ている場所に倒れないよう、また出入口をふさがないように、向きや配置を工夫する。



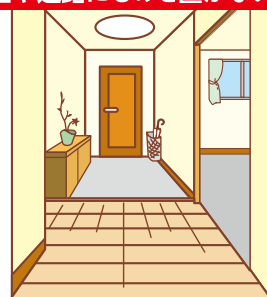
### ！ 家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全に。また、床上浸水等の水害時も効果あり。



### ！ 安全に避難するため、出入口や通路にものを置かない

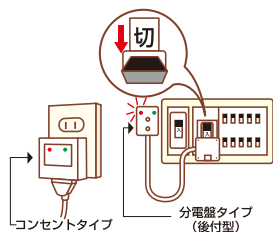
玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



### ！ 電気火災発生の防止

地震による火災の原因の多くは電気が関連。電気ストーブや電気コンロの転倒や、停電復旧時の通電火災（破損した電気コードのショートによる出火など）がある。

電気火災を防ぐためには、感震ブレーカーの設置が有効。



### ！ 手の届くところに防災品を備える

夜間就寝時、停電になると周囲の確認ができず危険。

地震の場合はガラスが散乱したり、部屋に閉じ込められることもある。普段寝る場所から手の届くところに懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを。

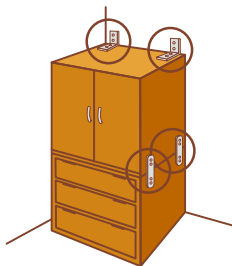


## 家具の転倒、落下を防ぐポイント

●事前に準備できているか、チェックしましょう。

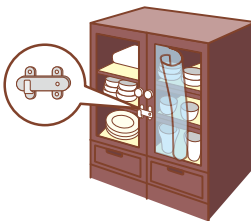
### ダンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



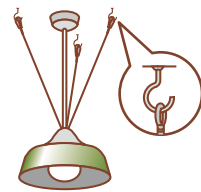
### 食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



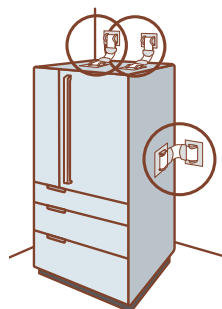
### 照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



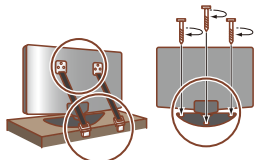
### 冷蔵庫

所定の取り付け場所（運搬用取っ手など）を転倒防止ベルトで壁や柱に固定する。



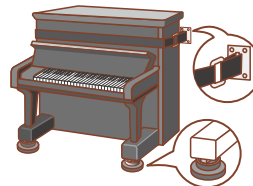
### テレビ

テレビ台とテレビを直接固定するのが有効。脚などに専用の取り付け箇所がある場合はボルト等で取り付け、そうでないものは転倒防止ベルトなどで固定する。



### ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。





# わが家の防災対策

## 家の周囲の安全対策

●以下のポイントをチェックし、適切に補修を行ってください。

### 屋根

不安定な屋根のアンテナの補強。  
瓦のひび、割れ、ずれ、はがれがないか。  
トタンのめくれ、はがれはないか。

### ブロック塀・門柱

土中にしっかりした基礎、控え壁のないものは補強。  
ひび割れや鉄筋のサビはないか。

### 窓ガラス

強風による飛来物などに備え、外側から板でふさぐなどの処置を。飛散防止フィルムを貼る、ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。

### ベランダ

鉢植えや物干し竿など飛散の可能性が高いものは室内へ。

### 非常口の確保

通路や出入口には、避難の際の妨げにならないよう、できるだけ自転車やベビーカーなどの物は置かない。

### 雨どい・雨戸

雨どいに落ち葉や砂が詰まっていないか。  
雨戸にガタツキやゆるみはないか。  
継ぎ目の外れや塗装のはがれ、腐りはないか。

### 側溝

側溝が詰まると、道路冠水や浸水の原因に。日頃からの清掃を。

### 外壁

板壁に腐りや浮きはないか。  
モルタルの壁に亀裂はないか。

### 家の周りのもの

プロパンガスのボンベはしっかり固定されているか。  
植木鉢などは整理整頓を。  
風に飛ばされそうなものは事前に屋内へ。

## 土砂災害の予防策

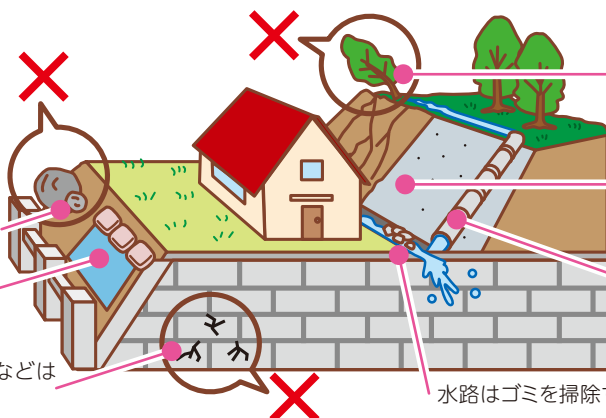
●がけや斜面の近くでは特に次のようなことを心がけましょう。

斜面の状態の変化に  
十分注意しましょう。

落ちそうな岩や土のかたまりは撤去する。

崩れそうな所は木や板の柵、石積をする。

こわれた石垣などは修理や補強を。



風でゆれる大きな木は地面をゆさぶられないよう枝を切る。

がけの危険な部分はビニールなどで覆い、雨水の浸みこみを防ぐ。

雨水をがけに流さないように水路を造る。

水路はゴミを掃除する。

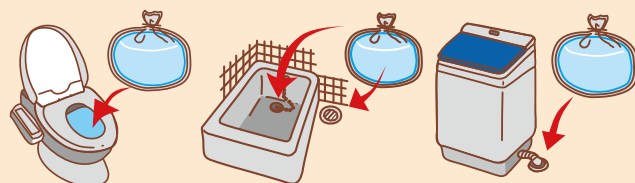
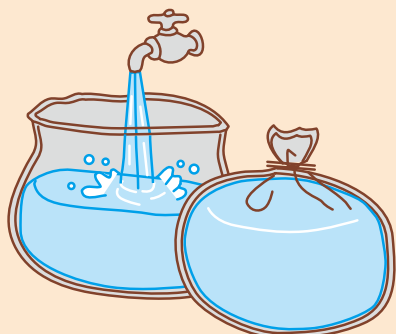
## 住宅の浸水被害を防ぐには

浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入口となるところを塞ぐことで水の侵入を減少させることができます。トイレなどの逆流防止にも有効です。

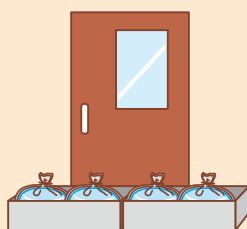
※実施の際には避難の妨げにならないように気を付けてください。

### 「水のう」の作り方

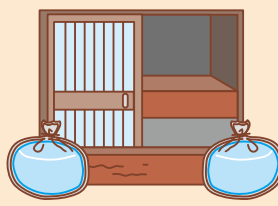
40L程度のゴミ袋を二重にして半分程度の水を入れる  
空気を抜いて口をしぼる



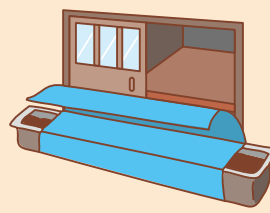
排水口からの逆流対策に



段ボール等に入れて並べる



長めの板状のものと組み合わせ  
せて止水板に



土を入れたプランターをレ  
ジャーシートなどで包むのも  
有効



# 非常用持ち出し袋および備蓄品

## 災害の「備え」チェックリスト ●□に✓を入れて確認しましょう。

### 非常用持ち出し袋 避難の際に持ち出すもの！

- |                                                                               |                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 水                                                    | <input type="checkbox"/> 軍手                                            |
| <input type="checkbox"/> 食品<br>(ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど：最低3日分の用意！) | <input type="checkbox"/> 洗面用具                                          |
| <input type="checkbox"/> 防災用ヘルメット・防災ずきん                                       | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉                                     |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着                                                | <input type="checkbox"/> タオル                                           |
| <input type="checkbox"/> レインウェア                                               | <input type="checkbox"/> ペン・ノート                                        |
| <input type="checkbox"/> 紐なしのズック靴                                             | <b>感染症対策にも有効です!!</b>                                                   |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯(※手動充電式が便利)                                      | <input type="checkbox"/> マスク                                           |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(※手動充電式が便利)                                     | <input type="checkbox"/> 手指消毒用アルコール                                    |
| <input type="checkbox"/> 予備電池・携帯充電器                                           | <input type="checkbox"/> 石けん・ハンドソープ                                    |
| <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく                                             | <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ                                     |
| <input type="checkbox"/> 救急用品<br>(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)                        | <input type="checkbox"/> 体温計                                           |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ                                              | <b>一緒に持ち出そう!!</b>                                                      |
| <input type="checkbox"/> ブランケット                                               | <input type="checkbox"/> 貴重品<br>(通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど) |

### 子供がいる家庭の備え

- |                                       |                                   |                                |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ミルク(キューブタイプ) | <input type="checkbox"/> 子供用紙オムツ  | <input type="checkbox"/> 抱っこひも |
| <input type="checkbox"/> 使い捨て哺乳瓶      | <input type="checkbox"/> お尻ふき     | <input type="checkbox"/> 子供の靴  |
| <input type="checkbox"/> 離乳食          | <input type="checkbox"/> 携帯用お尻洗浄機 |                                |
| <input type="checkbox"/> 携帯カトラリー      | <input type="checkbox"/> ネックライト   |                                |

### 女性の備え

- |                                  |                                     |                                      |
|----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 生理用品    | <input type="checkbox"/> サニタリーショーツ  | <input type="checkbox"/> 防犯ブザー／ホイッスル |
| <input type="checkbox"/> おりものシート | <input type="checkbox"/> 中身の见えないごみ袋 |                                      |

### 高齢者がいる家庭の備え

- |                                  |                                   |                                       |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大人用紙パンツ | <input type="checkbox"/> 入れ歯      | <input type="checkbox"/> デリケートゾーンの洗浄剤 |
| <input type="checkbox"/> 杖       | <input type="checkbox"/> 入れ歯用洗浄剤  | <input type="checkbox"/> 持病の薬         |
| <input type="checkbox"/> 補聴器     | <input type="checkbox"/> 男性用吸水パッド | <input type="checkbox"/> お薬手帳のコピー     |

### 備蓄品

お家に備えておくもの！

- ☐ 食料や水(最低3日分!できれば1週間分)×家族分  
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能!
- ☐ 生活用品  
例えば、ティッシュ、トイレットペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレ…など

**ほかにも、家庭で必要なものは日ごろから備えておきましょう。**

監修／内閣府政策統括官(防災担当)、内閣府男女共同参画局

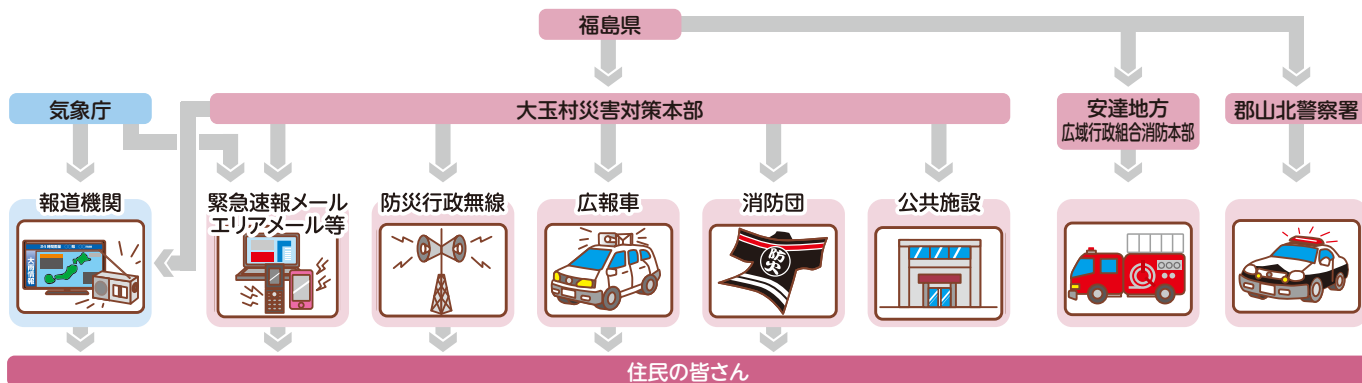
「災害の「備え」チェックリスト」(首相官邸ホームページ) (<https://www.kantei.go.jp/jp/content/000111250.pdf>)を加工して作成

## ① 防災情報の伝達と入手

## 防災情報の伝達

気象情報

## 避難情報等



## 防災情報の入手

**大玉村**  
の情報

- 避難指示などの発令情報
- 避難所開設情報
- 各種災害情報



## ■大玉村ホームページ

<https://www.vill.otama.fukushima.jp/>

大玉村

防災無線では、火災、地震、大雨、洪水などの災害に関する情報・気象に関する注意報、警報の発令、災害による避難勧告など、人命に関する情報のお知らせ、その他の緊急事態に関する情報をお知らせしていますが、その他、下記の情報も合わせてご確認いただき、ご自身の避難行動へご活用ください。

## ■本書以外のハザードマップ

本書に含まれない内容のハザード情報については下記に公開しています。  
合わせて必ずご確認ください。

大玉村ホームページ「防災・災害」

[https://www.vill.otama.fukushima.jp/kurashi/bousai\\_saigai/](https://www.vill.otama.fukushima.jp/kurashi/bousai_saigai/)

## 水位 の情報

- 雨量情報
- ダム情報
- 水防警報
- 水位情報
- 洪水予報
- ライブカメラ



■国土交通省「川の防災情報」

<https://www.river.go.jp/portal/?region=80&contents=multi>

「川の防災情報」

気象  
の情報

- 気象情報・注意報
- 台風・洪水・土砂災害などの防災気象情報



## ■福島地方気象台ホームページ

<https://www.jma-net.go.jp/fukushima/>

福島地方気象台



## ■川の水位情報(水位情報・河川カメラ)

https://k.river.go.jp/?zm=12&clat=37.022976  
3779634&clon=140.8957099914551&t=0&d  
obs=1&drvr=1&dtv=1&dtmobs=1&dtmtv=1

## 川の水位情報

**土砂災害  
の情報**

- 土砂災害警戒情報



## ■福島県土砂災害情報システム

<https://d-keikai.pref.fukushima.lg.jp/Top.aspx>

福島県土砂災害情報システム



■福島県河川流域総合情報システム

<https://kaseninf.pref.fukushima.jp/sp/>

福島県河川流域総合情報システム

テレビ  
ラジオ

テレビのニュースや天気予報だけでなく、データ放送では、気象・情報や防災情報について常時放送されています。



# 避難施設一覧

## 避難施設の種類

### 指定緊急避難場所

災害が発生又は、危険が切迫した状況下で、危険から逃れるための避難場所

### 指定避難所

災害が発生又は、危険性がある場合に、避難された住民が災害の危険性がなくなるまで一時的に滞在させるための施設

### 指定福祉避難所

指定避難所での避難生活が困難な高齢者や障がい者、妊産婦等の特別な配慮を必要とする方が避難する施設

## 指定緊急避難場所・指定避難所・指定福祉避難所一覧

| No. | 指定緊急<br>避難場所 | 指定<br>避難所 | 指定福祉<br>避難所 | 施設名              | 住所           | 電話番号         | 掲載頁 | 災害の種類 |    |    |           |    |
|-----|--------------|-----------|-------------|------------------|--------------|--------------|-----|-------|----|----|-----------|----|
|     |              |           |             |                  |              |              |     | 洪水    | 土砂 | 地震 | 大規模<br>火災 | 内水 |
| 1   | ○            | ○         |             | 北部ふれあいセンター       | 大山字藤ノ木82     | 0243-48-3520 | P21 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 2   | ○            | ○         |             | 西部ふれあいセンター       | 玉井字橋本139     | 0243-48-4641 | P24 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 3   | ○            | ○         |             | 東部ふれあいセンター       | 大山字田池55-1    | 0243-48-3906 | P22 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 4   | ○            | ○         |             | 農村環境改善センター       | 玉井字西庵183     | 0243-48-3139 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 5   | ○            | ○         |             | 大玉中学校体育館         | 玉井字的場93      | 0243-48-3300 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 6   | ○            | ○         |             | 玉井小学校体育館         | 玉井字細田28-3    | 0243-48-3302 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 7   | ○            | ○         |             | 大山小学校体育館         | 大山字谷地1       | 0243-68-2929 | P21 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 8   |              | ○         |             | 村民体育館            | 大山六社山11-1    | 0243-48-2890 | P21 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 9   |              | ○         |             | アットホームおおたま(本館)   | 玉井字前ヶ岳国有林7林班 | 0243-48-2026 | P18 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 10  |              | ○         |             | アットホームおおたま(コテージ) | 玉井字前ヶ岳国有林7林班 | 0243-48-2026 | P18 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 11  |              | ○         |             | 大玉村商工会           | 玉井字星内70      | 0243-48-3931 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 12  |              | ○         |             | 地域包括支援センター       | 玉井字台36-1     | 0243-48-4850 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 13  |              | ○         |             | 総合福祉センターさくら      | 玉井字東三合目19    | 0243-68-2100 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 14  |              |           | ○           | 保健センター           | 玉井字台37       | 0243-48-3130 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |
| 15  |              |           | ○           | 大玉村保育所           | 玉井字台19-2     | 0243-48-3600 | P25 | ○     | ○  | ○  | ○         | ○  |



# 防災関係機関一覧

## 学校関係機関

| 名 称   | 電 話 番 号      | 住 所           |
|-------|--------------|---------------|
| 大山小学校 | 0243-68-2929 | 大山字谷地 1 番地    |
| 玉井小学校 | 0243-48-3302 | 玉井字細田 28 番地 3 |
| 大玉中学校 | 0243-48-3300 | 玉井字的場 93 番地   |
| 玉井幼稚園 | 0243-48-3490 | 玉井字大壇 47 番地 1 |
| 大山幼稚園 | 0243-48-3162 | 大山字谷地 1 番地    |

## ライフライン関係機関

| 名 称               | 電 話 番 号                           | 備 考         |
|-------------------|-----------------------------------|-------------|
| 東北電力ネットワーク(株)     | 0120-175-366                      | 停電緊急時など     |
| NTT 東日本 - 東北 福島支店 | 113(固定電話から)<br>0120-444-113(携帯から) | 電話故障・通信障害など |
| 大玉村環境保全課上下水道係     | 0243-24-8097                      | 水道設備の故障など   |

## 行政関係機関

| 名 称        | 電 話 番 号      | 住 所               |
|------------|--------------|-------------------|
| 大玉村役場(代表)  | 0243-48-3131 | 玉井字星内 70 番地       |
| 南消防署       | 0243-33-2875 | 本宮市高木字水境 18 番地    |
| 郡山北警察署     | 024-991-0110 | 郡山市富田東三丁目 109 番地  |
| 郡山北警察署本宮分署 | 0243-33-3110 | 本宮市本宮字万世 172 番地 1 |
| 大玉駐在所      | 0243-48-3354 | 玉井字星内 86 番地 2     |



# マイ避難シート ～自分にあった避難行動を考えよう～

「マイ避難シート」は、一人一人の家族構成や、自宅や職場の洪水リスクに合わせて、どのような避難行動が必要か、どのタイミングでどこへ避難するのが適切なのかを事前に考え、家族で共有しておく避難計画です。水害の危険から安全に避難するために、家族や職場で確認しながら、作ってみましょう。

## 【記入例】



自宅の災害の危険性を  
ハザードマップで確認

**浸水想定区域**

☒ 洪水浸水想定区域

☐ 0.5m ☒ 1.0m ☐ 2.0m ☐ 3.0m ☐ 5.0m

☐ 該当しない

**土砂災害の危険性**

☒ 土砂災害警戒区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☐ なし

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 3・4階 | 5m～10m未満<br>(3階床上～4階軒下浸水) |
| 2階   | 3m～5m未満<br>(2階床上～軒下浸水)    |
| 1階   | 0.5m～3m未満<br>(1階床上～軒下浸水)  |
| 1階床下 | 0.5m未満<br>(1階床下浸水)        |

| 警戒レベル         | 今後気象状況悪化のおそれ                                                                                                                                        | 気象状況悪化               | 災害のおそれあり                                                                                      | 災害のおそれ高い                                   | 災害発生または切迫 |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|-----------|
|               | 1                                                                                                                                                   | 2                    | 3                                                                                             | 4                                          | 5         |
| 避難情報          | 早期注意情報<br>(気象庁)                                                                                                                                     | 大雨・洪水・高潮注意報<br>(気象庁) | 高齢者等避難<br>                                                                                    | 避難指示<br>                                   | 緊急安全確保    |
| 行動「誰が」「何をするか」 | (父)テレビの天気予報を注意<br>(父)家族全員の今後の予定を確認<br>(母)防災グッズの準備<br>(母)1週間分の薬を<br>病院に受け取りに行く<br>(私)テレビ、インターネット等で<br>雨や川の様子に注意<br>(父)ハザードマップで避難場所、<br>避難手段を確認<br>など |                      | (祖父母)<br>〇〇保健センターに、ヘルパーさんと車で<br>避難する。(15分)<br><br>(私)<br>川の水位をインターネットで確認<br>テレビで洪水予報の確認<br>など | (私、父、母)<br>〇〇高校体育館に徒歩で避難する。<br>(20分)<br>など | 『命を守る行動を』 |

※避難行動については「誰が」「どこに」「誰と」「どのように」避難するかを記入しましょう。





自宅の災害の危険性を  
ハザードマップで確認

**浸水想定区域**

☐ 洪水浸水想定区域

☐ 0.5m ☐ 1.0m ☐ 2.0m ☐ 3.0m ☐ 5.0m

☐ 該当しない

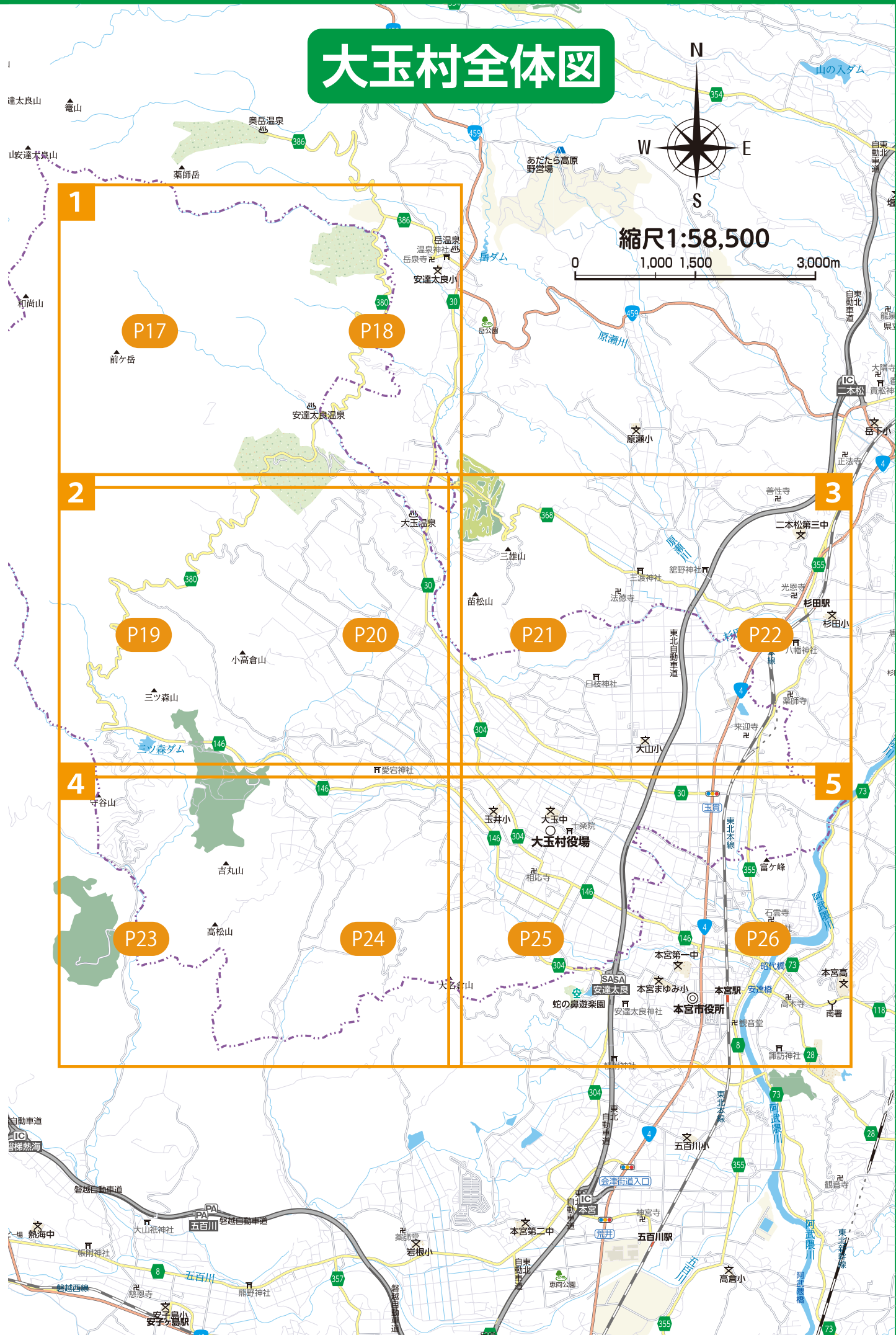
**土砂災害の危険性**

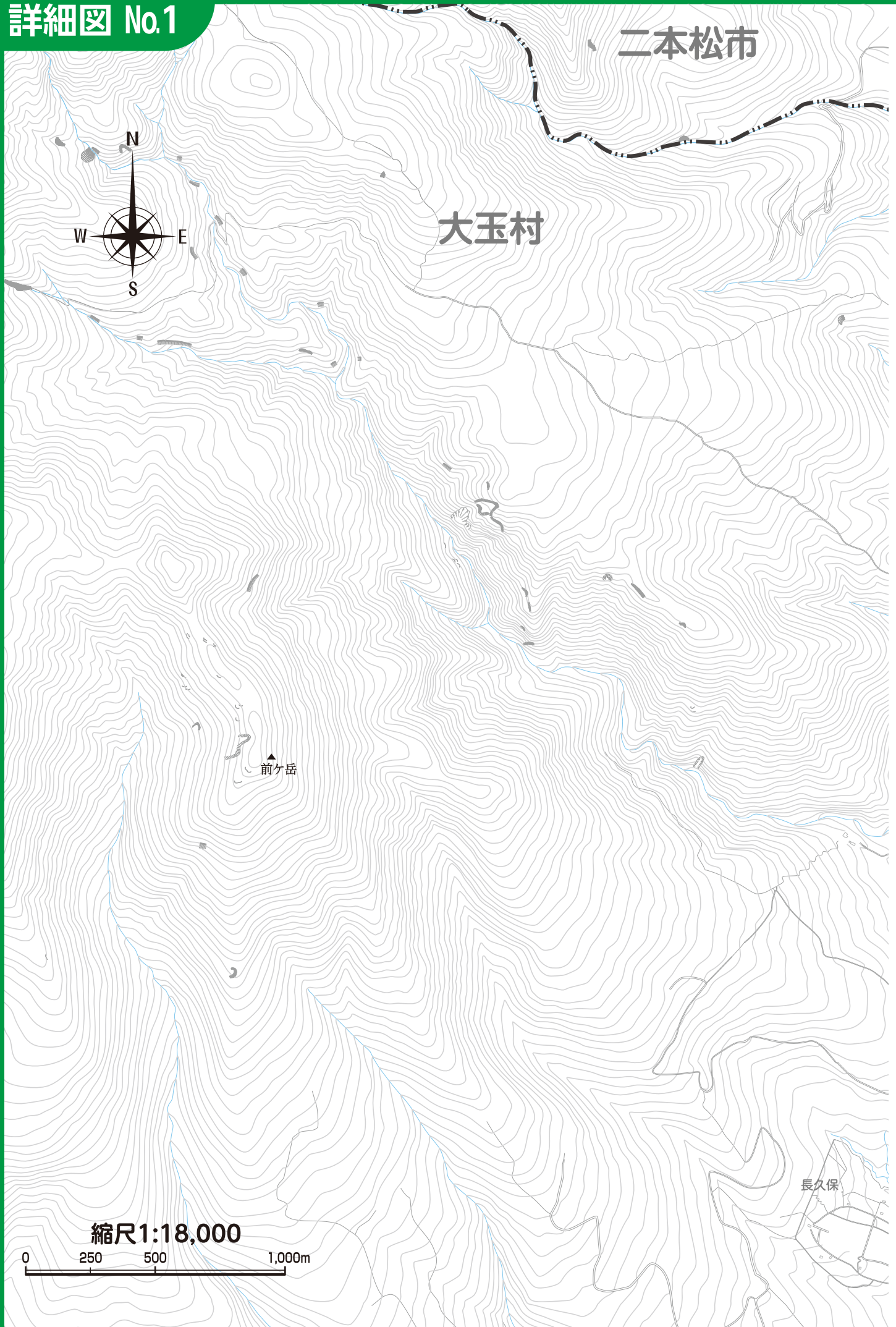
☐ 土砂災害警戒区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☐ なし

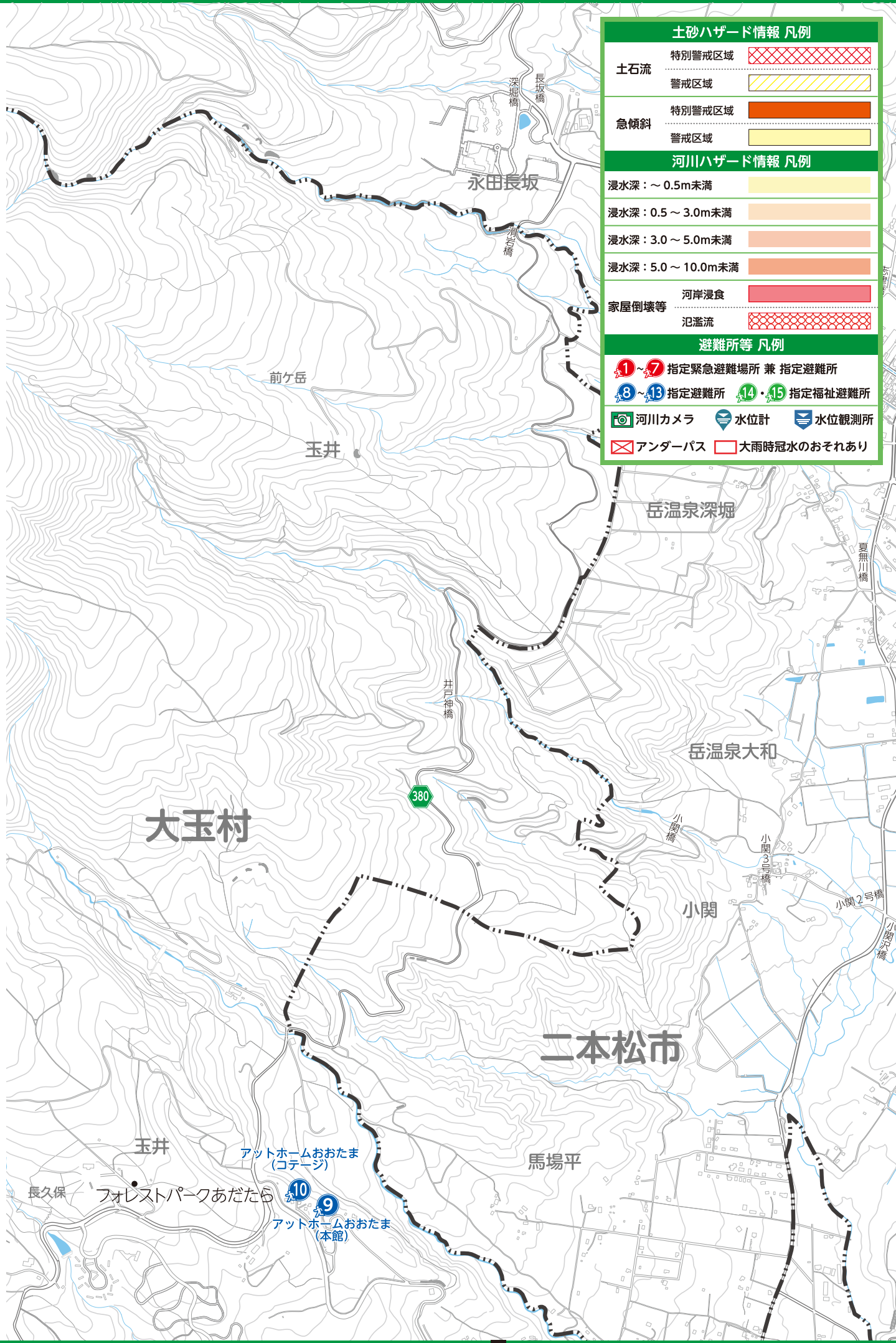
|      |                           |
|------|---------------------------|
| 3・4階 | 5m～10m未満<br>(3階床上～4階軒下浸水) |
| 2階   | 3m～5m未満<br>(2階床上～軒下浸水)    |
| 1階   | 0.5m～3m未満<br>(1階床上～軒下浸水)  |
| 1階床下 | 0.5m未満<br>(1階床下浸水)        |

| 警戒レベル         | 今後気象状況悪化のおそれ    | 気象状況悪化               | 災害のおそれあり   | 災害のおそれ高い | 災害発生または切迫 |
|---------------|-----------------|----------------------|------------|----------|-----------|
|               | 1               | 2                    | 3          | 4        | 5         |
| 避難情報          | 早期注意情報<br>(気象庁) | 大雨・洪水・高潮注意報<br>(気象庁) | 高齢者等避難<br> | 避難指示<br> | 緊急安全確保    |
| 行動「誰が」「何をするか」 |                 |                      |            |          | 『命を守る行動を』 |

# 大玉村全体図









## 大玉村

### 土砂ハザード情報 凡例

**土石流**  
 特別警戒区域   
 警戒区域

**急傾斜**  
 特別警戒区域   
 警戒区域

### 河川ハザード情報 凡例

浸水深：～0.5m未満

浸水深：0.5～3.0m未満

浸水深：3.0～5.0m未満

浸水深：5.0～10.0m未満

家屋倒壊等  
 河岸浸食

氾濫流

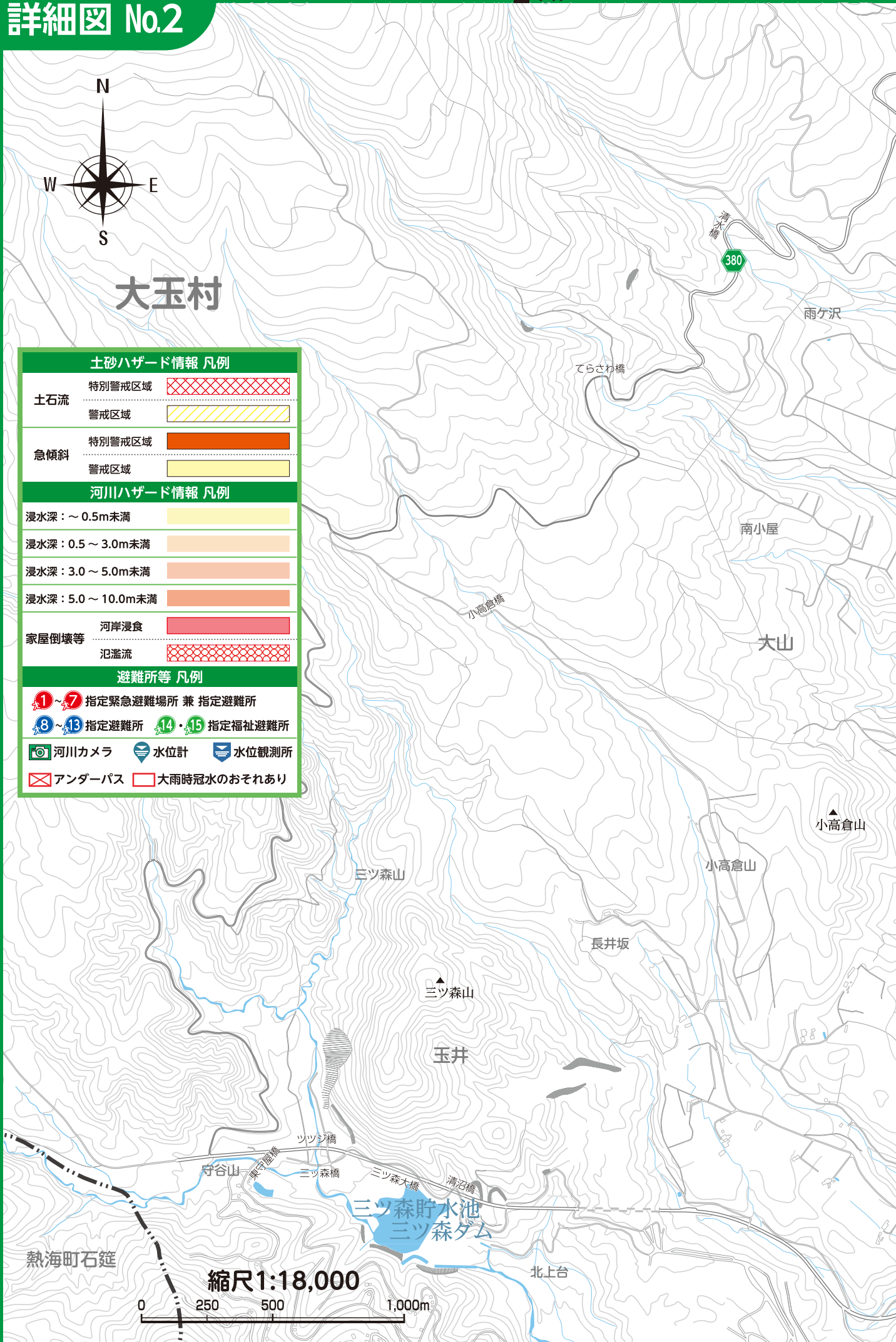
### 避難所等 凡例

～ 指定緊急避難場所 兼 指定避難所

～ 指定避難所 ・ 指定福祉避難所

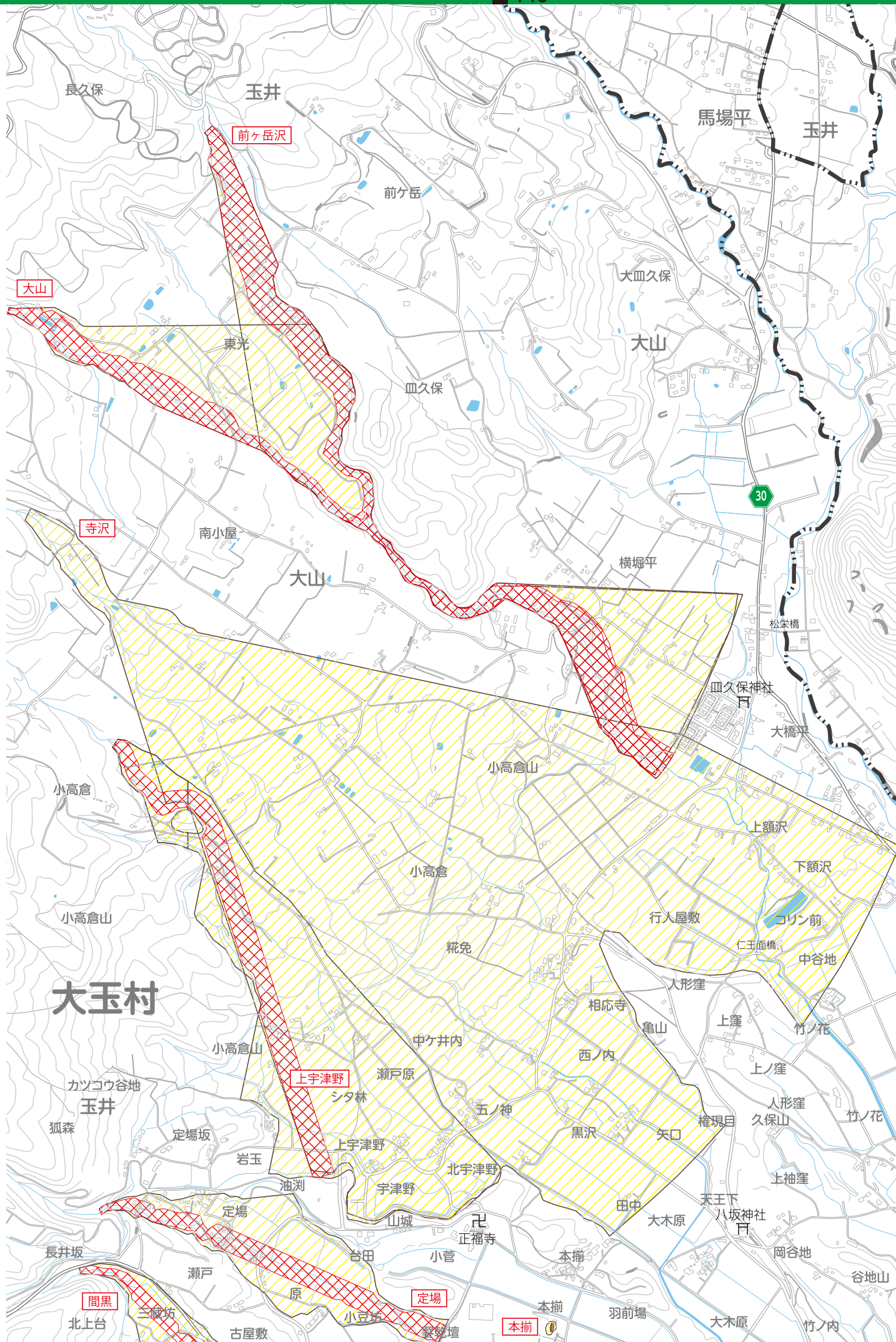
河川カメラ 水位計 水位観測所

アンダーパス 大雨時冠水のおそれあり



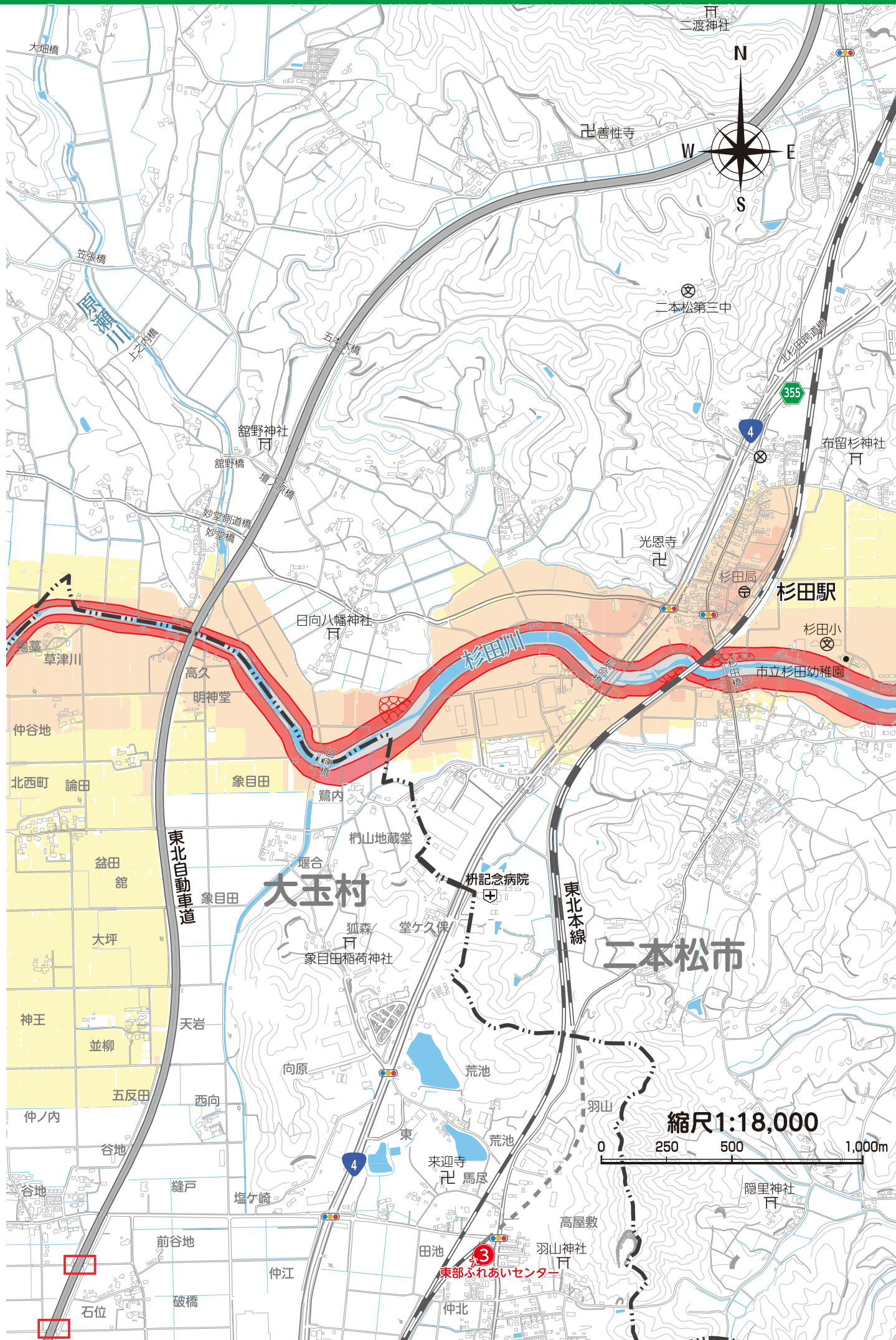
縮尺1:18,000

0 250 500 1,000m



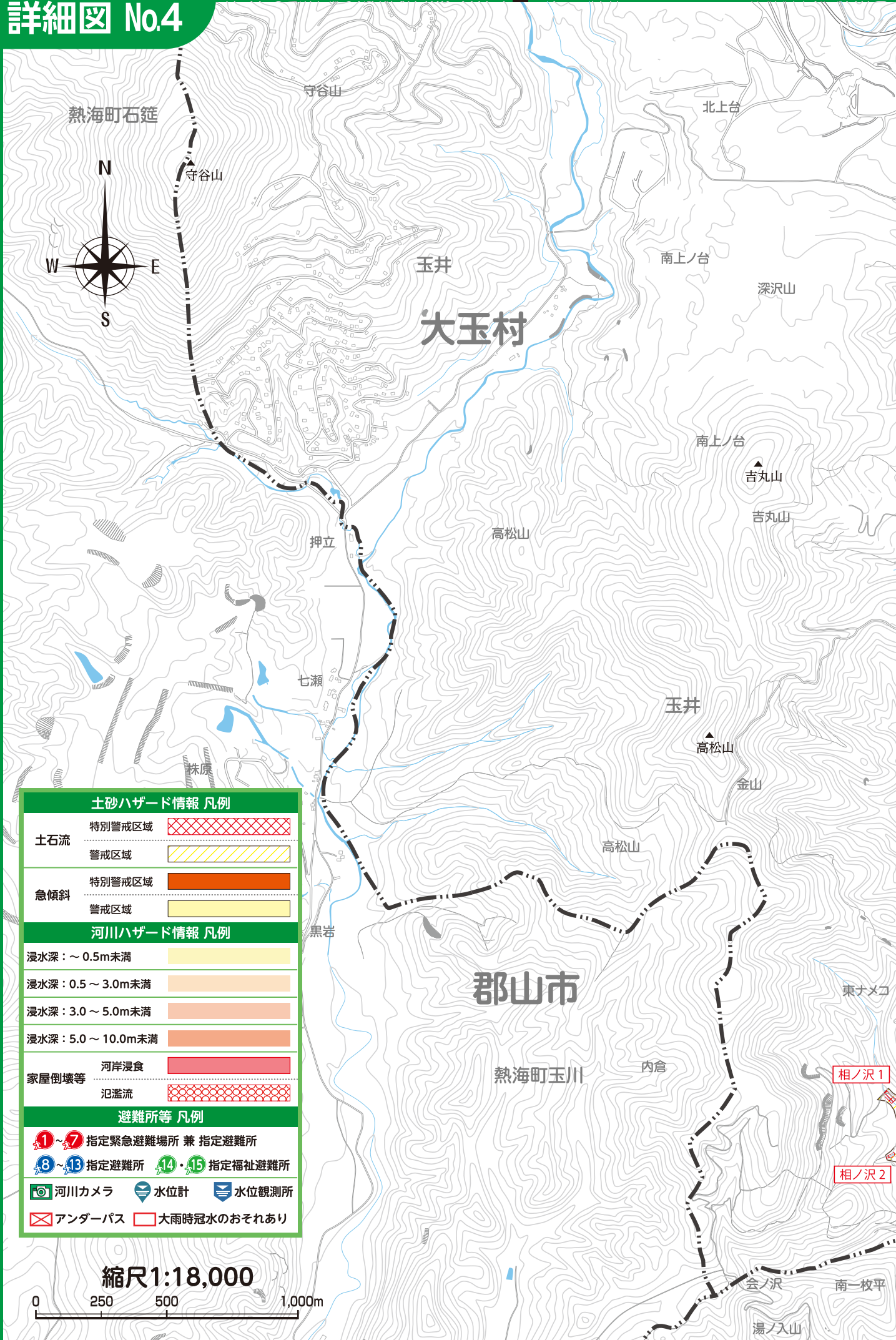
## 詳細図 No.3





# 詳細図 No.4

▲ P19









縮尺1:18,000

**土砂ハザード情報 凡例**

**土石流**

- 特別警戒区域
- 警戒区域

**急傾斜**

- 特別警戒区域
- 警戒区域

**河川ハザード情報 凡例**

浸水深：～0.5m未満

浸水深：0.5～3.0m未満

浸水深：3.0～5.0m未満

浸水深：5.0～10.0m未満

河岸浸食

家屋倒壊等

氾濫流

**避難所等 凡例**

①～⑦ 指定緊急避難場所 兼 指定避難所

⑧～⑬ 指定避難所 ⑭・⑮ 指定福祉避難所

河川カメラ 水位計 水位観測所

アンダーパス 大雨時冠水のおそれあり

# 📋 わが家の「緊急・救急情報」防災メモ

非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたい、わが家の情報です。  
災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関などに情報を提供します。

## 家族の集合場所

| 集合場所 | 避難所・避難場所 | 連絡方法 |
|------|----------|------|
|      |          |      |
|      |          |      |

## 家族の連絡先及び救急情報

| 氏 名 | 続柄 | 電話番号(自宅・携帯) | 電話番号(会社・学校) | 生年月日 | 血液型 | 救急情報(持病・アレルギー・常備薬) |
|-----|----|-------------|-------------|------|-----|--------------------|
|     |    |             |             |      | 型   |                    |
|     |    |             |             |      | 型   |                    |
|     |    |             |             |      | 型   |                    |
|     |    |             |             |      | 型   |                    |
|     |    |             |             |      | 型   |                    |

## 親族・知人

| 氏 名 | 間柄 | 電話番号 |
|-----|----|------|
|     |    |      |
|     |    |      |
|     |    |      |

## かかりつけ医療機関

| 医療機関名 | 電話番号 |
|-------|------|
|       |      |
|       |      |
|       |      |

緊急ダイヤル

消防へ火事・救急・  
救助の連絡

119

警察へ事件・  
事故の連絡

110

海上の事件・  
事故の連絡

118

## 災害用伝言ダイヤル「171」

災害時には電話がつながりにくくなります  
「171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます



発行 大玉村

問い合わせ：住民生活課 TEL 0243-24-8091

製作・著作：株式会社ゼンリン福島サービスセンター

作成：令和6年9月

「この地図は、大玉村長の承認を得て、同村発行の1/5,000平面図を使用し、調製したものである。」(令和4年9月14日 4総第316号)